

省エネ・環境教育推進事業実施報告書

実施日時	2022年10月12日(水) 15:10~17:30	
実施メニュー等	1 支援メニュー番号	
	2 その他(具体的に)	マイクロプラスチックと工作
対象箇所	琴芝校区放課後子ども教室	
対象学年及び参加者数	1.2.4年 13名 琴芝地区環境衛生連合会指導員 4名	
担当者氏名	渡壁 正英	
派遣講師所属団体名及び氏名	宇部市地球温暖化対策ネットワーク 太田 幹夫 松井 民男	
実施内容	<p>1. 「ごみとマイクロプラスチックの話」(太田)</p> <p>(1) 便利に使われるプラスチックの性質</p> <p>(2) 一般の正常なごみ処理のルート</p> <p>(3) ポイ捨てプラスチックごみの行方と自然環境、生物への悪影響</p> <p>(4) ごみを減らすために僕たち、私たちに簡単にできること</p> <p>上記の内容を「動画」「スライド」を使い、子どもと対話しながら授業した。</p> <p>特に(4)は子どもたちと何度も復習を兼ねた確認の対話を行った。</p> <p>(5) 海岸でマイクロプラスチックの調査を行う小学生の紹介</p> <p>2. 「風力発電機の工作」(松井)</p> <p>(1) コイルと磁石で電気ができることをフルフル発電及び手回し発電で実験</p> <p>(2) 発電機を回すための火力発電所の仕組みと二酸化炭素の発生の説明</p> <p>(3) 様々な風力発電の種類と風力発電機の大きさ等の説明</p> <p>(4) 以下の手順による風力発電機工作の実施</p> <p>① 本体：発電モータにLEDを接続し、本体ケースに収める。</p> <p>② プロペラ：ペットボトル上部をハサミで切って8枚羽根を作る。</p> <p>③ 風見鶏：竹薄板の先割を広げ、ハサミで切ったプラダンの尾羽を通す。</p> <p>④ ①②③を組立て、マーカーで色塗り、ペットボトルの台に取付け完成。</p> <p>【備考】市販のキットに手製のプロペラ、風見鶏を取付ける工作で、簡単に思われたが、プロペラ角度によりLEDが点灯しない事が判明し課題を残した。</p>	

写真

1. 「マイクロプラスチックの話」



1) 講師の質問に手を挙げて答える



2) プラごみで汚れた浜辺を見る



3) プラごみを喰えたウミガメを見る



4) ごみを減らすためにできることを答える

2. 「風力発電機の工作」



5) フルフル発電機で発電を体験



6) 8枚羽根のプロペラを作る



7) 扇風機でLEDの発光テスト



8) ペットボトルの台にのせて完成

以上